

ホワイトボード・ミーティング®

ベーシック（3級）検定

筆記試験

模擬試験問題

株式会社 ひとまち

1. 以下の（１）～（18）に当てはまる言葉を書きなさい。

- ① ホワイトボード・ミーティング®は、2003年にちよんせいこが開発した話し合いの技法です。会議の進行役を（1                      ）、参加者を（2                      ）と呼び、ホワイトボードを活用して会議を進めます。
- ② ホワイトボード・ミーティング®は6つの会議フレームがあり、熟練した進行役は、これらをプログラムデザインしながら話し合いを進めます。6つの会議フレームは以下の通りです。
- （3                      ）会議（4                      ）会議（5                      ）会議  
（6                      ）会議（7                      ）会議（8                      ）会議
- ③ 進行役はホワイトボードマーカーの色を使い分けながら、話し合いを進めます。意見の発散を（9            ）色、収束を（10            ）色、活用を（11            ）色で書くことが、ルールづけられています。
- ④特に発散のパートでは（12                      ）と呼ばれる質問の技術を活用し、深い情報共有をめざすことが特徴です。参加者が（13                      ）モードで情景が浮かぶことをめざします。
- ⑤ホワイトボード・ミーティング®の進行役は（14                      ）、（15                      ）、（16                      ）な立場でどんな意見も受け止めて書くことで、会議の中にお互いを（17                      ）関係を育みます。みんなの意見を書いているうちに、どれが誰の意見かわからなくなる（18                      ）ことを大切にし、最終的にホワイトボードに書かれた意見が「みんなの意見になる」ことで合意形成をめざします。

2 ホワイトボード・ミーティング®の進行役と参加者の心得について、正しいものに○、間違っているものに×をつけなさい。

- ① 進行役は聞き役です。まずは自分の意見は言わず、1人ひとりの意見をホワイトボードに書きためます。 ( )
- ② 進行役は参加者の背中をポンと押すように「どんなかんじですか」と意見を聞きます。 ( )
- ③ 最初の発散は、どんなつぶやきも拾って書きます。参加者がうまく意見を言えない時は進行役が言葉を適切に要約して書きます。 ( )
- ④ 例えば、「○○は△△らしい」という意見は「○○は△△らしい」と書きます。推測情報は、「らしい」や「？」と書くなどの言葉尻も大切にします。 ( )
- ⑤ 進行役は最終的に参加者の意見をまとめて合意形成をします。特に発散のパートである程度の合意形成の道筋を作ります。 ( )
- ⑥ 参加者は会議の際、丁寧にメモをとりながら相手の意見を聞くことを大切にします。 ( )
- ⑦ 進行役が上手に話し合いが進まずに困っているとき、参加者は「良き参加者」となることで、話し合いをサポートします。 ( )

### 3 下線部の状態を説明する適切なエピソードの例を記入しなさい。

体に体力があるように、私たちの心にも体力のようなものがあります。体は強いや弱い表現しますが、「心の体力」は温度で温かいや冷たいと表現します。「心の体力」が温かいと私たちは、何ごとにも意欲的に取り組めます。

#### エピソード①

逆に「心の体力」が冷えていると何ごとにも意欲的になれません。「心の体力」が冷えて本人にパワーがないと以下のようにになります。

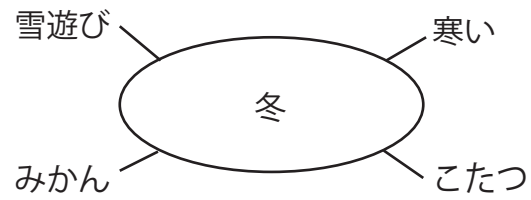
#### エピソード②

また、「心の体力」が冷えて本人にパワーがあると以下のようにになります。

#### エピソード③

この「心の体力」が冷えている2つの様子は両極端に見えますが、いずれも「心の体力が冷えていて本人にパワーある」「心の体力が冷えていて本人にパワーがない」と分析します。「心の体力」はいろんなもので温かくなったり、冷たくなったりしますが、一番、大きな影響力をもつのは、日常のコミュニケーションです。体の体力が、今日一日だけごちそうを食べても健康にならないのと同じで、「心の体力」も、毎日の普通の家族や友達、職場などでの普通のコミュニケーションの積み重ねが、温めたり、冷やしたりします。

4 「冬」の構成要素について、第2階層「寒い」について第4階層まで書きなさい。



5 ホワイトボード・ミーティング®の効果について書きなさい。

## 模擬問題 解答

1. 以下の(1)～(15)に当てはまる言葉を書きなさい。

- (1) ファシリテーター (2) サイドワーカー (3) 定例進捗会議  
(4) 役割分担会議 (5) 企画会議 (6) 情報共有会議 (7) 課題解決会議  
(8) ホワイトボードケース会議  
(9) 黒 (10) 赤 (11) 青 (12) オープン・クエスチョン (13) 動画 (14) 中立  
(15) 公平 (16) 対等 (17) 承認しあう (18) 意見の帰属を外す

※ (3)～(8)は順不同可

※ (12)「・」はなくても可

※ (14)～(15)は順不同可

☆ 1問2点 (全問正解 36点)

2. 正しいものに○、間違っているものに×をつけなさい。

- (1) ○ (2) ○ (3) × (4) ○ (5) × (6) × (7) ○

☆ 1問2点 (全問正解 14点)

3. 下線部の状態を説明する適切なエピソードの例を記入しなさい

<エピソード①の例>

毎日の仕事も意欲的に取り組むことができるし、失敗をしてしまった時も、同僚や先輩にすぐに相談をしてアドバイスや協力を得て課題解決にあたることができます。

<エピソード②の例>

少しの失敗でも「わたしには向いていない」「無理」と自信をなくしてしまい、仕事に自信や意欲をなくしたり、すぐに退職するなどします。

<エピソード③の例>

仕事の失敗を他人のせいにししたり、まわりに八つ当たりを繰り返すなどします。

☆ 1問5点 (全問正解 15点)

4. 「冬の思い出」の第2階層「寒い」について。第4階層まで書きなさい。

<解答の例>

**【第3階層】**

1. 家族でスキー
2. 学生時代のアルバイト
3. フィンランド旅行

**【第4階層】**

1. 子どもの頃、両親と3人、車でスキー旅行へ出かけた
2. 途中、渋滞に巻き込まれて到着まで10時間かかってしまい疲れた。
3. わたしが不機嫌になったとき、両親がひたすらクイズ大会をして楽しませてくれた。

☆第3階層 10点／第4階層 10点（全問正解 20点）

5. ホワイトボード・ミーティング®の効果について書きなさい。

<解答の例>

ホワイトボード・ミーティングは、参加者の力が活かされ、効果的、効率的に話し合う会議の技法です。進行役のファシリテーターが、オープン・クエスチョンを使って、まるでインタビューのように参加者の意見を深めて聞くので、情報共有が進みます。

ファシリテーターは、参加者の意見をホワイトボードに書くので、話し合いがぶれることなく進みます。また、発散、収束、活用を色分けして書くことで、話し合いのプロセスを作り、合意形成や課題解決への道のりを明確にします。

ホワイトボード・ミーティングを進めていると、参加者のコミュニケーションが促進され、共にゴールをめざし、自分や組織の力を信じていることができる「信頼ベース」のチームづくりが進みます。

汎用性が高いので、ビジネスからボランティアまで、幅広い領域で取り組め、練習すれば誰もがファシリテーターになれる「元気になる会議」です。

※®なしでも可

☆15点